

科目名	地誌学Ⅰ（日本）	
担当者	宗 建郎 / SOH, Tatsuroh	
科目情報	人間文化<歴史地理> / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	地域を総合的に捉える地誌学とはどのようなものかについて ①基礎知識, ②地域調査の手法, ③具体的事例の三つのステップで解説します。
	到達目標	地誌学の基礎を理解し, 地域調査法の簡単な手法を利用することができるようになることを目標とします。
授業計画	(1) イントロダクション (2) 地誌学の流れ (3) 地域あるいは風土1 (4) 地域あるいは風土2 (5) 地域調査法—統計 (6) 地域調査法—多変量解析1 (7) 地域調査法—多変量解析2 (8) 地域調査法—空中写真 (9) 地域調査法—主題図作成1 (10) 地域調査法—主題図作成2 (11) 地域を見る—日本と九州 (12) 地域を見る—福岡県太宰府市の事例1 (13) 地域を見る—福岡県太宰府市の事例2 (14) 地域を見る—福岡県太宰府市の事例2 (15) まとめ	
自学自習	事前学習	・参考文献を事前に読んでおくこと。 ・意味のわからない用語については事前に調べておくこと。
	事後学習	・授業中に興味を持った内容について自ら調べてみること。
使用教材・ 参考文献	【教】教科書は特に使用しない。必要に応じて資料を配付します。 【参】中村和郎・岩田修二編『地誌学を考える』古今書院, 1986年。	
成績評価方法 と基準	<基準>地誌学の用語と考え方について説明できることと地域調査法の利用法を理解していることを基準とします。 <方法>試験50%, 授業内課題30%, 受講態度20%で評価します。	
備考	授業内で簡単な作業を行います。詳細は必要に応じて指示します。授業の進展状況に応じて内容を修正しながら進めることがあります。	